

IV 社会教育の推進

1 社会教育に関する事務の権限及び執行

(1) 大田区教育に関する事務の職務権限の特例

平成 27 年度より、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 23 条の規定に基づき、教育に関する事務のうち、スポーツに関すること（学校教育における体育に関するものを除く）、文化に関すること（文化財の保護に関するものを除く）は、区長が管理し、執行することとした。これにより、スポーツ推進事業及び大田区文化祭は、観光・国際都市部に移管した。

（根拠）地方教育行政の組織及び運営に関する法律

大田区教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例

(2) 教育委員会の権限に属する事務の補助執行

平成 27 年度より、青少年を取り巻く諸課題に対して総合的に取り組むため、また地域力のさらなる活用により生涯学習施策の充実を図るため、青少年育成及び生涯学習関連事業を区長の職務権限として地域力推進部に移管したが、社会教育法等に基づく成人教育、青少年教育、社会教育関係団体の支援に関する事務は、教育委員会の権限に属する事務として地域力推進部に補助執行させるものとする。具体的には、区民大学、日本語読み書き教室、生涯学習リーダー等の育成、青少年リーダー講習会、ユネスコ活動、社会教育関係団体の支援である。

（根拠）社会教育法

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

社会教育・社会体育事業の移管・執行先

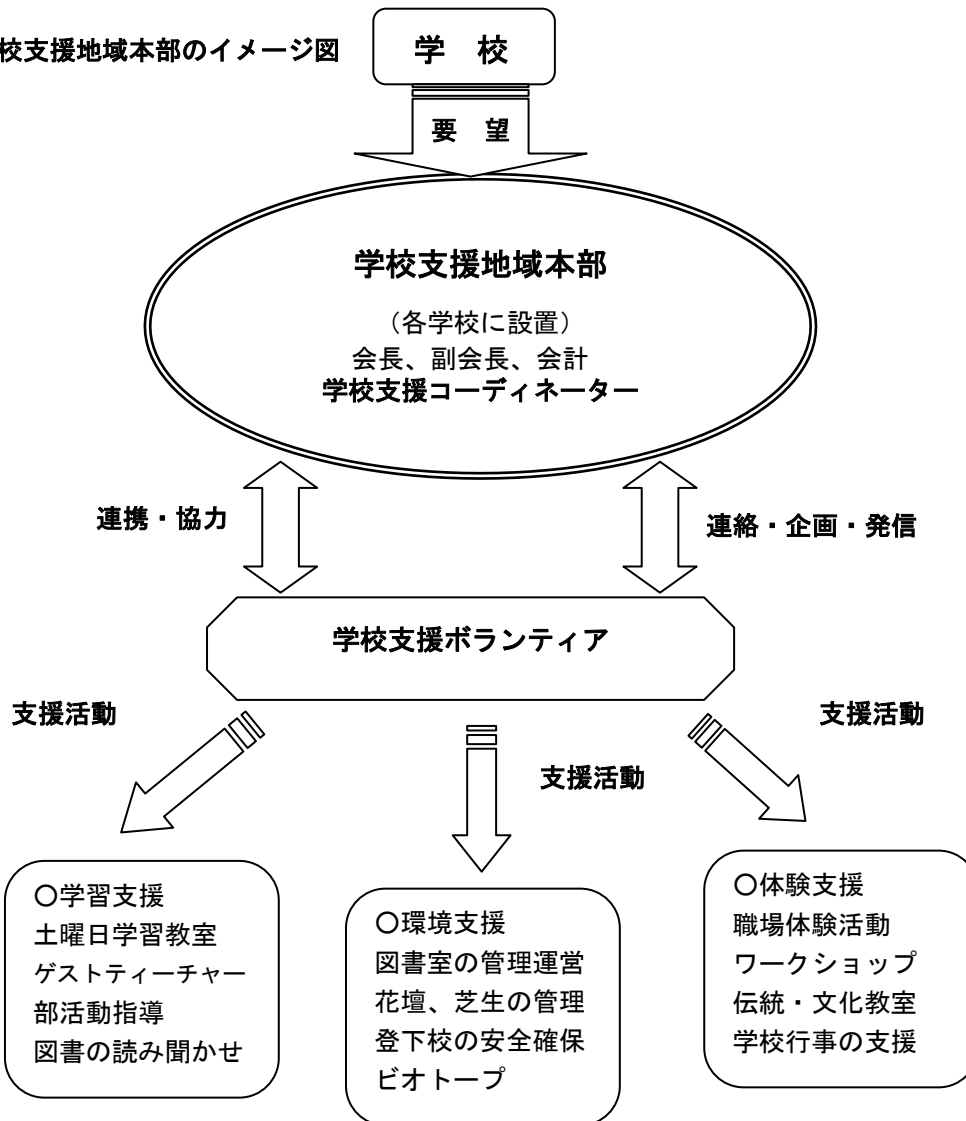
事業名	移管先
生涯学習情報の提供・生涯学習相談	地域力推進部 地域力推進課
生涯学習リーダーの育成（講座・活動支援）	
地域学習リーダー講座	
団体活動ステップアップ講座	
区民による区民のための連携講座	
区民大学	
日本語読み書き教室	
社会教育関係団体・少年育成団体	
生活学校	
ユネスコ活動	
青少年健全育成	
平和島ユースセンター	
心身障がい児交流促進事業	
若草青年学級	
コスモス青年学級	
文化祭	観光・国際都市部 文化振興課 スポーツ推進課
大田区百景	
郷土博物館	
スポーツ推進事業	
体育施設（大田区総合体育館・大森スポーツセンター）	

2 教育地域力の推進

(1) 学校支援地域本部

学校の教育活動の一層の充実のため、地域全体で学校を支援する仕組みとして、すべての区立小中学校に学校支援地域本部（スクールサポートおおた）を設置している。学校支援地域本部には学校支援コーディネーターを置き、ボランティアとの連絡調整などを行う。補習教室等の学習支援、図書室の整理等の環境支援、地域の伝統・文化を学ぶ等の体験支援等、さまざまな活動を通して学校を支援する。

① 学校支援地域本部のイメージ図



② 実施成果発表会及び意見交換会の実施

- ア 目的 学校支援コーディネーターが、学校支援地域本部事業の事例や取組を発表することで、他の本部での取組の参考となり活動の発展が図られる。また、意見交換を行うことで個々の本部で抱えている問題の解決の契機となる。
- イ 実績 事例発表校 小学校 2校・中学校 1校（大森第五小、東調布第一小、大森第三中）
参加者 48人

③ 学校支援コーディネーター基礎研修

ア 目的 コーディネーター全体に対する研修として、「今、なぜ学校支援が必要なのか・学校支援コーディネーターはどのようなことをするのか」をテーマに講演とグループワークを実施。グループワークでは、コーディネーターの主体的な参加があった。

イ 実績 参加者 17人

④ 4地区における学校支援コーディネーター研修等の開催

ア 目的 大森、調布、蒲田の小学校地区と中学校地区を4地区として各地区のニーズを踏まえたコーディネーター研修を実施するとともに、地区毎の情報交換を充実させ、ネットワークづくりの基礎づくりを行った。

イ 実績 (ア) 大森地区(講演とグループワーク)

テーマ 「学校支援地域本部と地域団体との連携について」 講演
「我が校での地域団体との連携について」 グループワーク

参加者 13人

(イ) 調布地区(情報交換会)

テーマ 「学校支援ボランティアの募り方、学校の要望にかなうゲストティーチャー等の探し方」

参加者 12名

(ウ) 蒲田地区(講演とグループワーク)

テーマ 「ファシリテーションのノウハウ」 講演
「会議進行の技術を学び、それを使って情報交換」 グループワーク

参加者 16人

(エ) 中学校地区(講演とグループワーク)

テーマ 「学校支援地域本部の立上げのエッセンス・地域と学校のマッチングと苦労話から」

参加者 15人

⑤ 学校支援ボランティア登録と学校支援地域本部との連携

ア 目的 教育委員会に登録されている、さまざまな知識や技術を持つ地域の人材を、学校支援地域本部でも活用できるように、各本部に情報提供を行い、活動の多様化を図っていく。

イ 実績 登録ボランティア数 22人

(2) 家庭・地域教育力の向上

① 家庭・地域教育力向上支援事業

ア 目的 家庭や地域の子どもに対する教育力を向上させるため、子育てに関わる様々な課題についての話し合いや講演会などの事業を支援する。

イ 対象 5名以上の構成員を有し半数以上が区内在住・在勤の団体で、かつ家庭や地域で子どもに対する教育力を向上させるための活動を実施し、支援を希望する団体。
[根拠：大田区家庭・地域教育力向上支援事業実施要綱]

ウ 実績 平成27年度支援団体数 29団体

(内訳 PTA14団体 自主活動団体15団体)

うち保育付講座7講座 参加者数 1,506人

講演会・学習会のテーマ（抜粋）

小学校PTA	子どもたちの“決める力”を育もう 親から子へ伝えたい大切なこと、家族で大切にしていること 子どものネット利用の現状と親のスキルアップについて 守るべき命がある 自然災害に備えて私たちにできること 地域は子育て応援隊～人を想う心に満ちあふれた地域づくりの伝承～ “子どもの情緒”と“大人の愛情”の関係 子どもの食生活と必要な栄養を考えよう 子どもへの暴力防止 ほか
中学校PTA	情報モラル研修会 思春期の心と身体 思春期と向き合う キャリア教育を考える
自主活動団体	健やかな育ちを支えるおとなの知恵袋 都会でできるのびのび遊育～プレイパークとは？～ 予防接種に行く前に ワクチンと子どもの体 野外活動のススメ 「探究心」を育てる教育 思春期における発達障がい児のソーシャルスキル 地域で育てる障がい児 大人から子どもに伝える「障害ってなに？」 みんなの良いところ探してみよう 居場所のちから～生きてるだけですごいんだ～ プラダウィーリー症候群を持つこ 子どもと家族の居場所づくりと区民活動のあり方 コミュニティ型学習支援のあり方について 絵本の読みきかけで育つ子どものころ ほか

『平成 26 年度大田区家庭・地域教育力向上支援事業の記録』発行 120 部

② 家庭教育学習会

- ア 目的 「おおた教育振興プラン 2014」に基づき、保護者を対象とした家庭教育学習会を実施し、家庭の教育力の向上を支援する。
- イ 対象 次年度区立小学校入学予定児童の保護者
- ウ 実績 平成 27 年度
『家庭教育リーフレット』発行 6,500 部
夏期 小学校 4 校（多摩川小・洗足池小・志茂田小・開桜小）を会場にして実施
「入学前の夏、親子で学校へ行こう」
参加者数 114 人 子ども教室（年長児対象）105 人 保育 32 人
冬期 1 会場（消費者生活センター）で実施
「楽しい小学校生活を応援するために ～家庭から学校へ 入学後の見守り～」
参加者数 47 人 子ども教室（年長児対象）11 人 保育 11 人

③ PTA研修会

- ア 目的 区立学校のPTA会員がPTAの基礎知識を学び、児童・生徒の健全育成をめざしたPTA活動をより充実させる担い手となるための研修会を実施する。実施にあたっては、大田区立小学校連絡協議会及び大田区立中学校連合協議会と連携する。
- イ 対象 大田区立小学校・中学校PTA会員

- ウ 実績 平成 27 年度
『PTAのしおり』発行 10,200 部
小学校PTA研修会 1回
PTAの役割と進め方、館山さざなみ学校を知ろう
講演「子どもの発達と親のことば」 参加者数 243 人
中学校PTA研修会 全体研修会 1回
講演「多感な思春期の中学生と向き合うために
～人間を育てる『父の役割』『母の役割』」 参加者数 153 人

3 学校開放

区立小学校・中学校の体育館、校庭、会議室などを社会教育その他公共のために活用することにより、区民の学習、文化及びスポーツなどの地域活動の振興を図る。

(1) 学校施設の地域開放

- ① 目的 区民の学習・文化・スポーツ活動のために、学校教育に支障のない範囲で、小・中学校の校庭や体育館、特別教室、生涯学習兼地域集会室など学校施設の開放を促進している。
- ② 対象 5名以上で構成する区内在住・在勤・在学の団体
[根拠：大田区立学校施設の活用に関する条例・大田区立学校施設の活用に関する条例施行規則・同実施要綱]
- ③ 実績(平成27年度)

施設別	回数(回)	人員(人)
小学校計	33,228	1,188,745
中学校計	12,714	538,224
総計	45,942	1,726,969

(2) 学校開放事業

- ① 校庭等開放
- ア 目的 子どもの健全育成と余暇の善用に役立つよう、小学校の校庭等を開放し、自由で安全な遊び場を提供する。
- イ 対象 小学校の通学区域の児童・幼児とその保護者
[根拠：大田区校庭等開放実施要綱・大田区校庭等開放実施要領]
- ウ 実績 平成 27 年度 実施校 53 校 延日数 2,354 日 延利用者数 73,420 人
- ② 行事開放
- ア 目的 児童の健全な育成と余暇の善用を図るため、スポーツ及びレクリエーションの場として小学校の校庭・体育館を開放する。
- イ 対象 当該小学校の児童 [根拠：大田区行事開放実施要綱]
- ウ 実績 平成 27 年度 実施校 53 校 延日数 3,128 日、延利用者数 74,294 人
- ③ スポーツ開放
- ア 目的 地域住民の余暇の善用と体力づくりを図るため、小学校の体育館を開放しスポーツ活動の場を提供する。

イ 対象 小学生以上の区内在住・在勤者 [根拠：大田区学校体育館スポーツ開放実施要綱]
 ウ 実績 平成 27 度 実施校 26 校 延日数 687 日 延利用者数 15,189 人

4 小学校における放課後児童の居場所づくり

児童の健全育成の場として、区立小学校施設を活用した放課後児童の居場所づくりを推進している。居場所づくりにあたっては、学童保育事業及び放課後子ども教室事業を一体的に実施し、その名称を「放課後ひろば」とした。

なお、学校施設の状況等により放課後子ども教室事業を先行して実施している学校がある。

(1) 放課後子ども教室

- ① 目的 区立小学校の施設を活用して、児童の安全・安心な居場所を確保するとともに、多様な体験・活動を通じて自主性や社会性を育む。
- ② 対象 当該小学校の全児童
- ③ 実績 平成 27 年度 実施校 23 校
- ④ 平成 28 年度実施校 (34 校、うち新規実施校 11 校)

放課後ひろば 29 校

実施施設
中富小学校
徳持小学校
調布大塚小学校
嶺町小学校
洗足池小学校
都南小学校
矢口東小学校
道塚小学校
梅田小学校
松仙小学校
羽田小学校
萩中小学校
西六郷小学校
新宿小学校
大森第三小学校
大森東小学校
東糶谷小学校
仲六郷小学校
馬込小学校
池上第二小学校
東調布第一小学校
清水窪小学校
相生小学校
おなづか小学校
北糶谷小学校
出雲小学校
南六郷小学校
南蒲小学校
大森第一小学校

放課後子ども教室事業を単独で実施 5 校

実施施設
馬込第二小学校
東調布第三小学校
小池小学校
赤松小学校
六郷小学校

5 図書館

(1) 図書館の概要

図書館は、図書館法に基づき、区民ニーズに対応した資料や情報を提供し、区民の学習や文化活動など社会教育の充実を図ることを目的としている。

大田区立図書館は現在 16 館体制で運営している。平成 13 年には、区立図書館との共通利用ができる図書館同種施設として大田文化の森情報館が開館し、平成 23 年 3 月には、改築のため休館していた入新井図書館が民間事業者ビル（大森複合施設ビル）4 階に開館した。

また、大田図書館を除いた地域図書館には、平成 19 年度から指定管理者制度を導入している。指定管理期間を第 1 期は 3 年、第 2 期以降は安定的な運営を図るため 5 年とし、平成 27 年度からは第 3 期指定管理者による運営を行っている。

平成 20 年度から、更なる利用者サービスの向上のため、インターネット資料・検索予約サービスを開始した。平成 24 年度には、図書館電算システムの機器更新を行い、インターネットからの予約サービスの向上を図った。平成 27 年度には、インターネットからの予約は受付総数の 74.9% となった。

[図書館施設の概要]

図書館名	所在地	電話	床面積 (㎡)	開館年月	座席数
大田	田園調布南 25-1	3758-3051	2,151	昭和 45 年 6 月	292
大森南	大森南 1-17-7	3744-8411	1,199	昭和 51 年 11 月	145
大森東	大森東 1-31-3-104	3763-9681	1,250	昭和 57 年 5 月	161
大森西	大森西 5-2-13	3763-1191	1,201	昭和 61 年 8 月	140
入新井	大森北 1-10-14	3763-3633	1,015	昭和 49 年 8 月 平成 23 年 3 月移転	141
馬込	中馬込 2-26-10	3775-5401	1,608	昭和 46 年 5 月	312
池上	池上 3-27-6	3752-3341	1,050	昭和 31 年 6 月 昭和 63 年 4 月移転	102
久が原	久が原 2-28-4	3753-3343	1,200	昭和 59 年 10 月	206
洗足池	南千束 2-2-10	3726-0401	1,254	昭和 35 年 3 月 平成 8 年 7 月改築	201
浜竹	西糀谷 3-32-7	3741-1185	984	昭和 46 年 8 月 平成 15 年 10 月移築	123
羽田	羽田 1-11-1	3745-3221	1,300	平成 6 年 12 月	185
六郷※	南六郷 3-10-1	3732-4445	1,267	昭和 47 年 11 月	178
下丸子	下丸子 2-18-11	3759-2454	1,764	昭和 50 年 9 月	237
多摩川	多摩川 2-24-63	3756-1251	1,211	昭和 58 年 8 月	187
蒲田	東蒲田 1-19-22	3738-2459	1,259	昭和 35 年 3 月 平成 3 年 10 月移築	169
蒲田駅前	蒲田 5-13-26-301	3736-0131	1,710	昭和 56 年 4 月	193
※28 年 4 月～30 年秋（予定）は南六郷 3-10-16 に仮移転				計	2,972

[休館日・開館時間]

図書館名	休館日	開館時間
大田・大森東・入新井・池上・洗足池・浜竹・多摩川・蒲田	第 2 木曜日	午前 9 時～午後 7 時 * 入新井 午前 9 時～午後 8 時
大森南・大森西・馬込・久が原・羽田・六郷・下丸子・蒲田駅前	第 3 木曜日	午前 9 時～午後 7 時 * 蒲田駅前 午前 9 時～午後 8 時

※休館日が祝日の場合はその翌日が休館日となる。

《 全館共通休館日 》 年末年始 12 月 29 日～翌年の 1 月 3 日

《 特別整理期間 》 各館 年間 7 日以内 (大田図書館は 10 日以内)

(2) 図書館の事業

① 資料数

区内全域に施設配置を進め、資料提供の充実を図ってきた。平成 14 年度からは、図書資料の選定を各館選書方式から集中選書方式に改め、大田区全館の図書資料選択を一元化して行うようになった。現在の蔵書は 191 万冊を越えている。

各館別資料数 (平成 27 年度)

図書館名	図書		視聴覚資料		
	一般 (冊)	児童 (冊)	C D (タイトル)	カセットテープ (タイトル)	ビデオテープ (タイトル)
大 田	207,911	46,930	4,878	926	294
大 森 南	75,724	22,905	5,923	2,374	135
大 森 東	72,980	18,741	5,218	1,262	64
大 森 西	74,767	21,175	5,662	1,519	85
入 新 井	68,790	23,047	4,695	0	150
馬 込	95,298	21,932	5,952	165	132
池 上	86,087	23,342	5,054	324	66
久 が 原	64,569	21,584	4,827	216	88
洗 足 池	94,444	22,434	4,208	0	528
浜 竹	69,135	20,176	5,322	529	1
羽 田	88,926	32,986	5,485	530	665
六 郷	63,512	20,326	3,914	226	94
下 丸 子	100,809	44,499	5,341	5,213	1
多 摩 川	67,729	21,262	3,027	581	111
蒲 田	80,742	21,538	18,197	699	905
蒲田駅前	96,396	32,455	5,820	328	166
図書館合計	1,407,819	415,332	93,523	14,892	3,485
大田文化の森 情報館※	66,749	20,411	4,926	0	1
総合計	1,474,568	435,743	98,449	14,892	3,486

※大田文化の森情報館は観光・国際都市部が管理する図書館同種施設である。

② 貸出し

年間貸出総数は図書 546 万冊、視聴覚資料 48 万点を越えている。「共通かしだしカード」は、大田区立図書館全館で共通に使用でき、貸出期間は 2 週間以内である。また、貸出数は平成 18 年 12 月より全館で図書・雑誌 12 冊、視聴覚資料 6 点までに拡大した。

ア 対 象 区内居住者又は大田区に通勤、通学先がある者

イ 実施方法 住所を確認できるもの(運転免許証、健康保険証、学生証など)を持参し、貸出申込書を提出のうえ利用者登録する。登録した利用者には「共通かしだしカード」を交付する。中学生以下は、父母等の保証人の署名が必要である。

各館別貸出状況（平成 27 年度）

図書館名	登録者数			貸出冊数		
	社会人・学生	児 童	合 計	社会人・学生	児 童	合 計
大 田	12,496	1,818	14,314	409,461	92,388	501,849
大森南	3,923	1,181	5,104	110,473	47,674	158,147
大森東	4,411	604	5,015	120,070	20,531	140,601
大森西	6,552	1,402	7,954	167,109	52,472	219,581
入新井	14,776	2,462	17,238	411,776	79,996	491,772
馬 込	9,222	1,220	10,442	244,057	51,735	295,792
池 上	9,421	1,525	10,946	347,079	65,127	412,206
久が原	8,204	2,038	10,242	298,756	105,824	404,580
洗足池	18,259	2,762	21,021	511,598	105,650	617,248
浜 竹	5,569	1,251	6,820	187,115	50,717	237,832
羽 田	6,010	876	6,886	164,478	31,556	196,034
六 郷	5,589	1,433	7,022	185,318	52,864	238,182
下丸子	8,321	1,811	10,132	213,169	56,887	270,056
多摩川	6,261	1,524	7,785	235,027	56,865	291,892
蒲 田	5,283	893	6,176	168,357	34,005	202,362
蒲田駅前	16,636	1,353	17,989	352,931	40,225	393,156
図書館合計	140,933	24,153	165,086	4,126,774	944,516	5,071,290
大田文化の 森情報館	9,775	2,391	12,166	307,867	80,796	388,663
総合計	150,708	26,544	177,252	4,434,641	1,025,312	5,459,953

図書館名	視聴覚資料		
	CD貸出数	カセット貸出数	ビデオ貸出数
大 田	35,336	763	13
大森南	14,602	416	0
大森東	17,398	1,106	3
大森西	19,996	838	0
入新井	46,485	127	0
馬 込	30,219	105	5
池 上	31,065	534	1
久が原	27,385	201	3
洗足池	45,391	248	14
浜 竹	21,551	294	0
羽 田	20,310	247	26
六 郷	19,496	249	0
下丸子	20,205	260	0
多摩川	29,036	562	2
蒲 田	22,265	226	67
蒲田駅前	46,356	369	0
図書館合計	447,096	6,545	134
大田文化の 森情報館	35,017	215	0
総合計	482,113	6,760	134

③ 予約・リクエスト

希望の資料が貸出中の場合は「予約」として受け、所蔵していない場合は、「リクエスト」として受け付けている。所蔵していない資料は、都立図書館や他区市の図書館から借用したり、購入するなどしてできる限り利用者に提供している。

ア 対象 登録利用者

イ 実施方法 館内では、予約・リクエストカード等により受け付けている。また、インターネット及び館内利用者端末から区内に所蔵のある資料に限り、利用者自身でも予約できる。電話・FAXによる受け付けもしている。

インターネットからは、23年度 1,003,264件（全体の67.8%）、24年度 1,062,559件（全体の70.4%）、25年度 1,152,319件（全体の72.3%）、26年度 1,190,598件（全体の73.8%）、27年度 1,241,501件（全体の74.9%）の予約があった。

④ 参考調査（レファレンス）

必要な図書や資料を探したり関連する情報を提供している。書架案内、端末での検索のほか、参考資料等を活用してできる限り利用者の調査の援助や資料による回答を行っている。

ア 対象 図書館利用者

イ 実施方法 カウンターでの直接依頼のほか、電話や手紙などによる問い合わせにも応じている。回答は、口頭、電話又は文書で行う。

各館別予約・レファレンス件数（平成27年度）

図書館名	予約件数	レファレンス件数	図書館名	予約件数	レファレンス件数
大田	155,785	7,947	羽田	44,054	4,509
大森南	30,845	1,480	六郷	59,936	2,148
大森東	37,268	3,921	下丸子	137,116	6,865
大森西	50,017	2,340	多摩川	75,520	5,087
入新井	171,537	6,138	蒲田	50,592	1,961
馬込	101,525	6,041	蒲田駅前	152,517	4,527
池上	110,373	5,702	図書館合計	1,554,663	78,909
久が原	123,983	6,011	大田文化の森情報館	103,863	8,762
洗足池	201,924	11,403	総合計	1,658,526	87,671
浜竹	51,671	2,829			

⑤ 児童サービス

子どもと本のより良い結びつきを作り出し、子どもが自主的に読書活動ができるよう、様々な児童サービスを行っている。児童用の図書のほか、絵本や紙芝居なども貸し出している。

ア 学校貸出し

区内の小・中学校に対して、学級単位や学年単位、あるいは学校図書館に児童書を長期に貸し出している。

イ 総合学習への協力

「調べ学習」での利用には、図書館での資料の探し方などについて説明している。

また、施設見学、職場訪問、職場体験を受け入れている。

ウ 集会行事

各図書館で子ども向け行事やおはなし会、子ども会、映画会などを定期的に行っている。

各館別集会行事回数（平成 27 年度）

図書館名	実施回数	参加人数 (延人数)	図書館名	実施回数	参加人数 (延人数)
大田	42	785	羽田	115	1,693
大森南	80	1,618	六郷	73	1,297
大森東	141	1,847	下丸子	57	737
大森西	86	1,836	多摩川	94	2,149
入新井	75	2,543	蒲田	77	1,452
馬込	51	1,249	蒲田駅前	95	1,498
池上	63	1,614	図書館合計	1,241	25,895
久が原	64	3,192	大田文化の 森情報館	0	0
洗足池	52	1,130	総合計	1,241	25,895
浜竹	76	1,255			

⑥ 障がい者サービス

体の不自由な方の読書ニーズに、的確に応えることを目的とする。

体の不自由な方が図書館を利用される場合の貸出数は、図書・雑誌 12 冊、視聴覚資料 10 点まで、期間は 1 か月以内である。

ア 宅配

区内在住で来館できない方のために、図書や CD・カセットテープを自宅まで届けている（全館で実施）。

イ 郵送

宅配のほか録音図書・録音雑誌を郵便で送付している（大田、大森南、大森東、大森西、馬込、下丸子、蒲田駅前）。

ウ 対面朗読

目の不自由な方のために対面朗読室でご希望の図書を朗読している（大田、大森南、大森東、大森西、入新井、馬込、久が原、洗足池、浜竹、羽田、下丸子、多摩川、蒲田、蒲田駅前）。

エ 録音図書の作製、貸出し

希望の図書を録音し貸し出している（大田、大森南、大森東、大森西、馬込、下丸子、蒲田駅前）。

オ 大型活字本の貸出し

視力の弱い方のために作られた大きな活字の図書を全館に備えている。

障がい者サービス状況（平成 27 年度）

図書館名	障がい者サービス			
	宅配 (タイトル)	郵送 (タイトル)	対面朗読 (回数)	録音図書 作製 (タイトル)
大田	34	188	31	8
大森南	0	215	0	0
大森東	112	134	117	1

大森西	22	114	0	0
入新井	248	1	0	0
馬 込	113	668	0	0
池 上	86	0	0	0
久が原	96	0	0	0
洗足池	46	0	41	0
浜 竹	94	0	12	0
羽 田	59	0	70	0
六 郷	41	55	0	0
下丸子	178	938	95	8
多摩川	300	0	0	0
蒲 田	100	1	0	0
蒲田駅前	0	1,822	1	0
図書館合計	1,529	4,136	367	17
大田文化の森 情報館	—	—	—	—
総合計	1,529	4,136	367	17

⑦ 団体貸出し

10人以上のグループに図書を1回100点まで貸し出している。貸出期間は1か月以内である。

ア 対象団体 館長が適当と認めた読書グループ、社会教育関係団体。

イ 実施方法 団体の代表者の住所を確認できるものを持参し、団体貸出申込書を提出のうえ登録する。登録した団体には「団体貸出券」を交付する。

団体貸出利用状況（平成27年度）

図書館名	貸出団体数	貸出冊数
大 田	33	5,402
大森南	22	4,591
大森東	24	3,193
大森西	17	4,722
入新井	26	3,710
馬 込	21	2,604
池 上	29	5,342
久が原	34	7,976
洗足池	30	4,430
浜 竹	17	3,688

図書館名	貸出団体数	貸出冊数
羽 田	15	4,812
六 郷	39	3,040
下丸子	21	1,738
多摩川	24	5,471
蒲 田	30	4,510
蒲田駅前	20	3,436
図書館合計	402	68,665
大田文化の 森情報館	—	—
総合計	402	68,665

⑧ ボランティア養成

地域のボランティア活動を支援するとともに、子どもに対する読み聞かせや対面朗読・録音図書作製を担う音訳者などを養成するため、ボランティア講座を開催している。

ア 読み聞かせボランティア講座

(ア) 対 象 図書館で読み聞かせボランティアとして活動できる区内在住者

(イ) 実績

平成 28 年度予定	講演会	1 回	定員	100 人
	初級講座	3 日×3 回	定員	90 人 (各 30 人)
	ステップアップ講座	3 日×2 回	定員	60 人 (各 30 人)
平成 27 年度実績	講演会	3 回	参加者	延べ 275 人
	初級講座	3 日×3 回	参加者	延べ 214 人
	ステップアップ講座	3 日×2 回	参加者	延べ 64 人
平成 26 年度実績	講演会	1 回	参加者	35 人
	初級講座	3 日×3 回	参加者	延べ 193 人
	ステップアップ講座	3 日×2 回	参加者	延べ 94 人

イ 音訳者現任講座

(ア) 対象 図書館で音訳ボランティアとして活動している区内在住者

(イ) 実績

平成 28 年度予定	現任講座	5 日×1 回	定員	30 人
平成 27 年度実績	現任講座	5 日×1 回	参加者	延べ 47 人
平成 26 年度実績	現任講座	5 日×1 回	参加者	延べ 49 人

⑨ 集会室・多目的室の利用

集会室は、馬込、六郷（仮庁舎では利用を休止）図書館に設置している。社会教育関係団体が無料で使用できる。

多目的室は、大森南、大森西、久が原、洗足池、羽田、下丸子、多摩川、蒲田図書館に設置している。公益的・公共的団体等が実費相当額で使用できる。読書会等図書館と関係のある行事を行う場合は無料で使用できる。

⑩ 図書館利用者用インターネット接続環境の整備

平成 26 年度に、利用者用インターネット端末の全館配備を完了し、図書館内で出版物では補えない情報を都や国などのホームページから取得できる環境を整備した。インターネットの情報検索や有料データベース（朝日新聞「聞蔵Ⅱビジュアル」、第一法規「D1-Law.com」）の閲覧サービスを利用できる。

平成 27 年度は、より多くの図書館利用者インターネット接続環境を提供するために、全館に公衆無線 LAN アクセスポイントを設置した。

⑪ 学校図書館支援事業

児童生徒の読書活動の推進のために、学校図書館のさらなる充実と利用の拡大を求め、司書等の専門的な視点から活動を支援する。

平成 21 年度から平成 26 年度までの試行（各校 1 年間、延べ小学校 15 校、中学校 12 校に実施）を踏まえ、平成 27 年度からは、大田区立図書館全 16 図書館で、区立小・中学校全 87 校に拡充して学校図書館支援サービスを展開、平成 28 年度も継続して支援を行う。

ア 目的 学校図書館の利用促進と児童生徒の読書活動の推進を図るために、学校と地域ボランティアが連携し、学校図書館が「児童・生徒が積極的に利用する魅力ある学校図書館」として整備され、円滑に運営されるための支援を行う。

- イ 支援内容 「図書と図書館の案内・利用支援」
「授業や学校行事での学校図書館資料の活用支援」
「蔵書点検やデータ修正などの学校図書館整備支援」等

⑫ 特設コーナーの設置

平成 28 年度から、入新井、蒲田駅前、下丸子図書館の 3 館に「特設コーナー」を設置する。コーナー専任の司書資格を持ったスタッフを置き、図書資料に関する相談を受ける。

- ア 入新井図書館 ビジネス支援コーナー
- イ 蒲田駅前図書館 医療介護情報コーナー
- ウ 下丸子図書館 子ども・子育て支援コーナー

6 文化財保護

文化財は、人間と自然が残した文化的遺産で、歴史的・芸術的観点から優れた価値を有する有形の財、無形の技・芸である。これらは、今日の歴史・文化の理解を促進し、将来の文化を発展させる区民共有の貴重な財産であると言える。

現在、大田区には、文化財保護法や都・区の文化財保護条例に基づき、170 件以上の文化財が指定・登録されている。亀甲山古墳や本門寺五重塔などの国指定文化財をはじめ、多摩川台古墳群などが都指定文化財、六郷神社獅子舞などが区指定文化財、このほか茅葺民家の山崎家住宅や近代建築の鳳凰閣（旧清明文庫）などの建造物が、国登録文化財となっている。

文化財を保護保存し、将来へ伝えるため、年次計画に基づく文化財調査を実施し、その成果をもとに調査報告書などの文化財資料の作成や講演会、見学会の開催などを行い、普及に努めている。さらに区指定文化財については、「大田区文化財保存事業費補助金交付要綱」（平成9年4月1日施行）に基づき、補助金を交付している。

また埋蔵文化財については、文化財保護法に基づき、大田区に236箇所ある（平成28年3月現在）遺跡の範囲や分布状況を周知し、遺跡の現状を変更する場合には、記録保存のための発掘調査を実施している。

(1) 文化財保護審議会

文化財に関し広くかつ高い識見を有する学識経験者を委員に委嘱し、大田区の文化財の保存・活用に関する事項を審議している。現在7名で審議会を構成し、平成27年度は審議会を2回開催した。

(2) 文化財資料の作成

文化財調査に基づく基礎資料の充実を図るとともに、刊行物やパンフレット・啓発用冊子などを発行している。平成27年度は以下の資料を作成した。

- ① 『大田区の祭り・行事、民俗芸能調査集録』
「大田区の文化財」シリーズの第41集として刊行した。
- ② パンフレット「ぶんかざいおおた」第18号

(3) 文化財保護の啓発・普及

地域の文化財や歴史を知り、身近に親しんでいただくとともに、文化財の保護・保存・活用に対する理解と関心を深めていただくため、各種の事業を開催した。

また、区指定文化財には、文化財の特色を記した標識板を設置し、管理している。

① 史跡めぐり「池上地区」

「池上本門寺宝塔」（重要文化財）や「奥絵師狩野家墓所」（都指定史跡）など、池上本門寺西地区の文化財を見学した。

日時 5月28日(水)

講師 岸本 昌良氏（地域史研究家）、安藤 昌就氏（池上本門寺管理部・霊宝殿担当）

参加者 48人

② 文化財講演会「遺跡の科学捜査—最新の測量調査と地中レーダー探査からわかること」

最新のデジタル技術を用いた古墳や古代寺院等の調査・研究成果について、講演会を開催した。

日時 10月25日(日)

講師 城倉 正祥氏（早稲田大学文学学術院准教授）

参加者 24人

③ 文化財標識板等の板面張替

件数 8件

内訳 池上本門寺「総門および扁額」、東部八幡神社「社殿」、照栄院「日朗聖人坐像」「三宝尊像」「古文書（照栄院文書）」、「庚申供養塔」、「六郷の渡し跡」の7件および「国史跡大森貝塚への誘導標柱」

④ 写真パネル展

平成26年度の文化財に関する主な事業を、写真パネルや解説により、区役所本庁舎ロビーにおいて10月20日（火）から22日（木）にかけて紹介した。

（4）文化財調査

① 文化財調査

- ア 国登録文化財整備事業、現地確認：鳳凰閣（旧清明文庫）
- イ 登録文化財進達関係、現地確認および所見作成：御嶽神社関係3件ほか
- ウ 祭り・行事関係：祭礼等催行状況調査、祭囃子の現状確認

② 埋蔵文化財調査

遺跡への影響がある住宅などを建築する場合、埋蔵文化財調査を行う。発掘調査の調査費用は、個人住宅等については公費で負担しており、それ以外は各事業主が負担している。発掘調査完了後は調査報告書を刊行し、出土品は郷土博物館において郷土の文化遺産として展示し、活用を図っている。

- ア 埋蔵文化財発掘届相談件数 4,308件（電話 3,800件 FAX 223件 来庁 285件）
- イ 埋蔵文化財調査
 - （ア）個人住宅等（国庫補助金事業対象）
 - 試掘調査 0件
 - 本発掘調査 1件（山王横穴墓群 山王一丁目30番）
 - 確認調査 1件（多摩川台公園内横穴墓他 田園調布一丁目63番 地中レーダー探査）
 - （イ）集合住宅等
 - 試掘調査・本発掘調査 0件
- ウ 埋蔵文化財発掘届出 117件

（5）文化財保存事業

① 東京都指定文化財

今泉延命寺双盤講用具整備

② 大田区指定文化財

六郷神社獅子舞道具整備（中踊りの「ひょっとこ面」の模刻）

（6）文化財の保護、保存・活用等

① 国登録有形文化財「鳳凰閣（旧清明文庫）」の保存・活用・整備の推進

登録有形文化財である既存建物を活用した都市公園施設として、おおた未来プラン10年（後期）、おおた教育振興プラン2014、公共施設整備計画の方針等に従って、「（仮称）勝海舟記念館」として整備計画が進められている。この整備事業に際し、国登録有形文化財として保存及び公開活用に必要な事項を明確にするため、「国登録有形文化財（建造物）鳳凰閣（旧清明文庫）文化財保存活用計画」を策定した。

② 新たな登録文化財

御嶽神社末社一山神社祖霊社、御嶽神社水行堂、御嶽神社社務所、伊藤家住宅主屋の登録文化財への登録。

③ 登録文化財の登録抹消

国登録文化財である鈴木家住宅主屋（昭和初期建築）、加藤家住宅主屋（大正13年建築）の登録抹消。